

内子町



内子町は、愛媛県のほぼ中央部に位置し、松山市から南西約40kmの地点にあたります。中央部にはかつて海上までの水運を担った小田川が流れています。1970年代から伝統的な建物群を保存し歴史的景観を整え、さらに古民家を活用する文化観光振興策を展開。さらに農村景観を守る村並み保存が浸透して住民による日本の原風景が守られています。

内子町のプロフィール

面積：299.50km²
 特産品：ぶどう・柿・栗・椎茸・地酒・和鯨燭・大洲和紙・たらいうどん



町章

センターのおすすめイベント

内子に旬をおいしく食べに行こう！

内子町内観光農園

2019年
 (収穫目安時期)
通年
 (5月下旬～6月は除く)



20の園で展開される内子町の観光農園は、いちご(12月中旬～5月)、桃(7月中旬～8月中旬)、柿(11月3日～11月下旬)、梨(8月中旬～9月下旬)、ブルーベリー

(7月上旬～9月中旬)、ぶどう(8月中旬～9月下旬)などほぼ一年を通して果物狩り体験ができます。ベビーカーや車椅子でいちご狩りを楽しむことができる農園もあり、特にGWや夏休みは多くの家族連れで賑わいます。いちごは「とちおとめ」、「あきひめ」、「あまおとめ」、「べにほっぺ」、「さちのか」「おいCベリー」など。ぶどうは「巨峰」、「瀬戸ジャイアンツ」、「ロザリオビヤンコ」をはじめ、多品種の旬を楽しむことができます。いちご狩りの料金は、大人(中学生以上)1,200円～/小人(小学生)1,000円～。各農園や果物ごとに料金が異なります。詳細は各農園にお問い合わせください。

所 内子町内観光農園

※予約は各農園へ直接ご連絡ください。

問 内子町ビジターセンター

0893(44)3790

問 旅里庵

0893(43)1450(木曜のみ)

HP <https://www.uchiko-f.com/>(内子町観光農園)

各農園の電話番号があります。



ハウス内は雨が降っても大丈夫！通路も広く、ベビーカーや車椅子の方も十分に楽しむことができます。テーブルもあり、ゆっくりとくつろげるスペースもあります。

年間の主なイベント一覧

開催日	イベント名
4/20(土)・21(日)	内子夢わいん祭り
4/28(日)	川登川まつり・筏(いかだ)流し
5/5(日)(こどもの日)	いかざき大風合戦
5/11(土)	ドイツフェスタ 2019
7/14(日)(予定)	元気わくわく川まつり 2019
7月中旬の土曜日(予定)	うちこ夏まつり
8/6(火)・7(水)	内子笛まつり
8/14(水)	いかざき夏まつり花火大会
8/15(木)	寺村山の神火祭り
8/24(土)・25(日)	内子座文楽公演
9/14(土)・15(日)	八日市町並観月会
10月下旬～11月上旬	小田深山溪谷の紅葉

開催日	イベント名
11/2(土)～4(月)(振替休日)(予定)	うちこ文化祭
11/3(日)(文化の日)	石畳水車まつり
11/3(日)(文化の日)	立川地区文化産業祭
11/3(日)(文化の日)	小田の郷ふるさとまつり
11/3(日)(文化の日)	大瀬農業祭柿まつり
11/3(日)(文化の日)	五十崎文化祭
11/23(土)(勤労感謝の日)(予定)	からり収穫祭
3/5(木)	川中三島神社・春神楽
3/15(日)	高昌寺・ねはん祭り
3月下旬～4月上旬	石畳東のシダレザクラ祭り



ピックアップイベント



地域おこしイベント

2019年
4/28日

川登川まつり・筏流し

イベント内容

昔ながら蓑(みの)と菅笠姿の筏師が10連以上繋がった筏を巧みに操りながら進む姿を見学できます。また、筏に乗る体験もあります。そして各種バザーがあり、大豆や椎茸のだしがきいた“付け汁”で食す名物「たらいうどん」は好評です。

いわれ・開催趣旨

江戸時代後期から小田川では山から伐り出した木材を運ぶ「筏流し」の光景がよく見られていました。長さ4mほどの丸太を約10本並べた「コマタ」という筏を作り、河口の長浜まで木材を運搬。しかし、昭和23年に山に林道ができ、トラックによって木材を運ぶようになり「筏流し」は廃止されてしまいました。45年ぶりに筏が浮かぶ風景を復活させようと住民が立ち上がったのがこちらのイベントです。

所 内子町川登地区(宿「いかだや」周辺)
問 大瀬自治センター
☎ 0893(47)0102



詳細MAP



サマーフェスティバル

2019年
8/15日

寺村山の神火祭り

イベント内容

寺村山の神火祭りは六角山の下に幻想的に浮かび上がる「山ノ神」の火文字と「オヒカリ」と呼ばれる約5,000の灯りが灯されます。山里に轟く打ち上げ花火は夜空を美しく彩り、夏の思い出を作ってくれます。商店街には数多くの夜店が軒を連ね、喜鼓里太鼓、ライブ演奏などがあります。

いわれ・開催趣旨

文政6年(1823年)から続く伝統行事で、山の幸と秋の豊作を祈る想いが込められています。

所 内子町寺村商店街
問 内子町役場小田支所
☎ 0892(52)3111



詳細MAP



祭事・伝統行事

2019年
5/5日
(こどもの日)

いかざき大凧合戦

イベント内容

小田川をはさんで、約500統の大凧が空中に舞います。凧に仕込んだ「ガガリ」と呼ばれる刃物で相手の糸を切りあう勇壮な戦い、大凧合戦が繰り広げられます。また「百畳凧」の凧揚げの挑戦が行われるほか、凧踊り・太鼓の披露などイベント目白押し。当日本部に申込すれば、自分で凧揚げをすることもできます。(有料)

いわれ・開催趣旨

いかざき大凧合戦は約400年の歴史を持った、内子町最大の伝統行事です。そもそも大凧合戦の生い立ちは、生まれてきた子どもが元気で健やかに成長するようにとの願いをこめて、大凧に子どもの名前を書いて空高く舞い上げたことから始まったもの。今も大凧合戦の日に「初節句行事」として引き継がれ、豊秋河原でたくさんの子どもの名前が書かれた「出世凧」が揚げられています。

所 内子町豊秋河原
問 内子町役場町並・地域振興課
☎ 0893(44)2118



詳細MAP



南予 内子町

ピックアップ



祭事・伝統行事

2019年
9/14日
15日

八日市町並観月会

イベント内容

八日市・護国地区の家々の軒先に住民手づくりの行灯が灯され、町並みが幻想的な雰囲気になります。歴史ある町家が、灯火の中に浮かび上がる光景は、まるで映画のワンシーンのようです。町家を開放して琴の演奏が行われます。上芳我邸内でのコンサートや保存会女性部手作りの月見団子も楽しめます。

いわれ・開催趣旨

内子町と八日市護国地区町並保存会の合同で開催する秋の夜長のイベント。重要伝統的建造物群保存地区を舞台に、内子オリジナルのお月見空間を提供しています。

所 八日市・護国の町並み(重要伝統的建造物群保存地区)
問 八日市・護国町並保存センター
☎ 0893(44)5212



詳細MAP

